白痴

北條民雄

青空文庫

ば 近所 る。 て朝 娘は 誰 か さうでなかつたらそんなに腹が脹れる訳があるものかと言つて、 大根を生でが か で 親 その りぶ 父は け 7 地 から の子 も の隅をごそごそ空しく探す結果になつて、 唖 出 る で \Box 以上である。 木 ああ 供に すのだ。 晩まで学校へ くぶく脹らんで来て恰好 又子供がろくでなしの揃 るんでござります困るんでござりますと愚痴 から出まかせに悪 大酒飲みで、 それ りが ああ 阿呆阿呆と言はれて、 後生大事に隠れ が んあ りかじつたり奪ひ合つたりしてゐるので、 そのがき共に白痴は何時でも馬にならされてうんうん唸つて汗ば 唖 も行かず家の中できやつきやつと騒いで、 ろくすつぽ仕事もせず毎日酔つぱらつては大道に寝転び、 の腹を見つけると帯を掴んで俺の芋をこつそり食つたに違ひな ん以外言葉も出ぬ 口雑言を吐き散らすのが無上の趣味で、 した芋はもう何時の間にか鼻垂れ共にしてやられ ひで、 の悪くなる一 それが自分のほ 癖に、 長男は薄馬鹿以上の白痴で、 方である。 白痴は唖の腹を撲るのだ。 十八になると何処か んとの名前であると思ひ込んでゐる つてばかりゐる意気地 その上まだ鼻垂 その浅ましさは乞食 大急ぎで芋を隠した場所 何処 母親は の曲者 か 二十六にもな の畑 ところがその腹 れが五 毎日 にだまされ で な 盗 8 しな 村 そ 0 6 人 で来た めそ泣 もあ 長で 子 る ので 暗 か 供 7 0) 腹 V) 0 あ 11

のだ。 伜は から赤 帰つ なし 度に その たり、 だと解つた。 今日こそはつきりぬ のやうに逆さに吊 こつそり子供 つと三つになつてよちよち歩き出すと白痴と親友になつて裏の池 Ō た試 の白 癖白 つそり又 \prod 唖 かと鼻垂 赤ん 芋はこの ĥ の尻をぶん撲 流し しが 痴 坊 痴 は は が 坊は乳もろくすつぽ飲めず乾枯びた大根のやうにしなびたが、 親父は怒つてこの阿呆玉めが生の魚を食ふやつがあるかと空になつた肴 れ 新 釣が を隠 生れ な てしまへと咆えて酒くさい息をぶうぶう吐きながらだらしなく眠 赤ん に様子を探らせると、 赤 V ر ر ので、 飯より好きで朝から晩まで池辺にしやがんでゐ 坊を可愛が ると白痴は不思議がつて子供を人形かなんぞのやうに首をつらまへて見 ん坊 し上げてそうらお江戸が見えるだろとぬかすのだ。 して置く。 か のを造つて行く。 つて、 . せ何 0) 酒飲み 脏 処のどい 馬の骨の牛の骨 の中に忍んでゐると思つて肚をぶよぶよと押して見たり 鼻垂れ共ときた日には、 つて鼻垂れ共の足音を聞きつけると以前 の親 父は腹を立ててもう十本も釣竿を つが手前を疵物に Į, 釣 くら阿呆でも雑魚一ぴきも釣れぬ つたやつを生のままむしやむ の猿の骨めが娘をだましくさつて、こん しやがつたんだと毒づき、そんな子 赤ん坊の足を持ち上げて る癖 へ釣に出 へし に雑 親父は しや食つて に芋を隠 それ 魚 折 か といふ法が ける つたが、 赤 ぴき持つて って 猿 でも三年た 6 した 坊 0) か 畜生、 しまふ を見る な あ 白 能 Ш 0) 痴

ねつたりして見えた。

夕陽が 供は て白 痴は 水 で白痴を撲つたが、これにはどうにも手のつけやうがないのではふつて置くと、暗くなつ のやうに水を藻掻 うな貌つきで浮子を見てゐると横でぼかんと音がして唖の子供が落ち込んだ。 てもな Ò つた風 [痴が 中 な 再び沈んで今度はいくら待つてゐても浮き上つて来なかつた。 二時間も子供の這ひ出 あ か か へ這入つて行つた。 覗 か なか上つて来ないので、なんしとるぞい面白い な で唯ぼんやり口を開 く水面 か帰つて来な 1 て見ると、 に射すと頭の小石がきらりと光つて波がさらさらと揺れると曲つたりく いて深く沈んで浮き上るときんぎよのやうに口を開いてわあ 水底で波の動きにつれて曲つたりくねつたりして見えるのだ。 い程だ。 二人が枕を並べて行儀よく死んでゐる恰好はな して来るのを待つてゐたが白く光る小石を枕に いて浮子を眺めてゐるだけだ。ところがある日、 白痴 の釣は糸を投げこんだまま百年でも待つてゐ んかと言ひながら白痴ものつそり をかし かな して臥てゐる子 いと首をひね 子供は か 腑 んと一声泣 綺 ぬ るぞと け 麗 飛蝗な のや 白

青空文庫情報

底本:「定本 北條民雄全集 上巻」東京創元社

1980(昭和55)年10月20日初版

初出:「山桜」

1935 (昭和10) 年5月号

※初出時の署名は「十條號一」です。

入力:Nana ohbe

校正:富田晶子

2016年12月9日作成

青空文庫作成ファイル:

このファイルは、インターネットの図書館、 青空文庫(http://www.aozora.gr.jp/)で作られ

ました。入力、校正、制作にあたったのは、 ボランティアの皆さんです。

白**痴** 北條民雄

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL http://www.aozora.gr.jp/

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL http://aozora.xisang.top/

BiliBili https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/ ※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。 http://tokimi.sylphid.jp/